

PHOTO

特集

新鮮な魚や野菜を食卓に

中央卸売市場の朝

市政トピックス

写真特集

大健闘 市立船橋高校・船橋法典高校

全国高校野球千葉県大会から

まちなかの文化財 葛羅の井戸

広報ふなばし写真版

AUGUST 8月

vol.2

隔月年6回発行

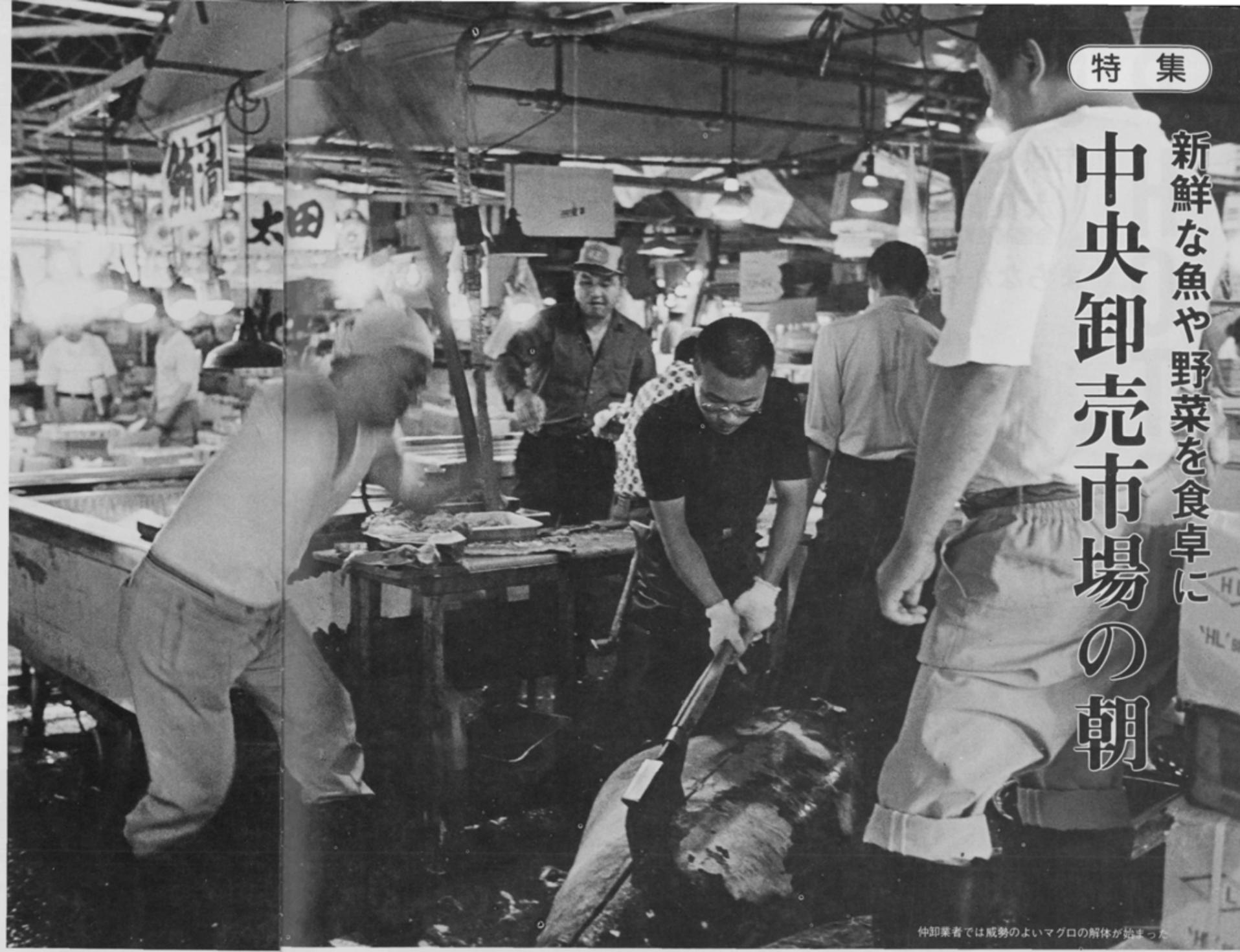
ふなばし



威勢よいセリ人の掛声が出た瞬間にきびきわたる

新鮮な魚や野菜を食卓に

中央卸売市場の朝



仲卸業者では威勢のよいマグロの解体が始まった

市場の朝は早い。午前3時。まだ外は暗いが場内では、もう大勢の人々がいそがしく動きまわっている。地方からやってきた長距離輸送トラックからは次々と新鮮な魚や野菜、果物が降ろされ、その産地の香りとともに並べられてゆく。

午前5時。水産物卸売場では威勢よく「マグロのセリ」が始まった。活気あふれる「セリ人」の掛け声とともに、白い冷気のたち昇る冷凍のマグロや、漁港から直送された生のマグロが次々と買受人たちの台車に乗せられ運ばれてゆく。マグロのセリのとまりでは「鮮魚」のセリも始まっている。

青果卸売場には、地方や近郷から出荷されてきた、ジャガイモ、キュウリ、トマト、メロン、モモなどの野菜や果物が所せましと並べられている。

午前7時。合図のカネとともに大勢の買受人たちが集まり、熱気あふれる「セリ」が始まった。



三陸沖でとれたナマのマグロ

関連事業者様では、漬物、調味料、加工品や雑貨を売る店や食堂が並び、買出人でにぎわっている。

私たちの毎日の食卓に新鮮な魚や野菜は欠くことができません。水産物には必須アミノ酸がバランスよく含まれ、人体の成長、健康維持に大切な役割を果たします。そして、野菜はビタミンやミネラルなどの貴重な供給源であるとともに、その繊維も健康を維持するために欠かせないので、役割を果たします。

中央卸売市場は、貯蔵が難しく、需要と供給により大きく変動しやすい生鮮食料品などを、全国各地から大量に集荷し、公正な取引引きによる適正な価格で、毎日安定した供給をするための公設の市場です。そして、船橋市を中心に、周辺市町村を含めた広範囲の消費者の台所をまかなう機能をそなえた施設で、その取り扱い高は、千葉県で第一位を誇っています。



セリが始まる前にマグロの品質を見る買受人の人たち



日用雑貨などが売られている関連事業者様



市場の人たちがマンモスと呼んでいる青果のセリ 活気にあふれている



全国的に名高い佐賀県のタマネギは8月が最盛期



銚子沖でとれたヒラメ



マスクメロンのセリ



きゅうり

元気一杯ノ少年少女スポーツ大会

次代を担う青少年がスポーツを通じ親睦と相互の友情を深めあう「船橋市青少年のつどい少年少女スポーツ大会」が、去る7月15日青少年会館（若松）で開催されました。種目は男子のソフトボールと女子のドッチボール、ミニバスケットボールで、各ブロックの青少年相談員より選出された小学校高学年が中心の24チーム、約400人が参加。お父さん、お母さんたちの盛んな声援を背に、ハッスルプレーがくりひろげられました。



左から柳川純子さん、小野寺順子さん、田村道子さん

大勢のお客さんでにぎわった会場

華やかにミス船橋コンテスト

第17回船橋市産業まつりは好天に恵まれ、盛大にその幕を閉じましたが、その一環として7月14日、西武百貨店彫刻の庭で「ミス船橋コンテスト」が行われました。コンテストには59人の美女が参加、その結果ミス船橋には小野寺順子さん（松が丘）、ミスさざんかには柳川純子さん（鎌ヶ谷市）と田村道子さん（浜町）がそれぞれ選ばれました。ミスの方々には1年間種々の公式行事に参加していただくことになっています。



市政トピックス



バレーボールの杉本公雄選手



競泳の鈴木大地選手（左）と激励する大橋和夫市長（右）



ハンドボールの松井幸嗣選手

船橋の3人がロス五輪で活躍

ロサンゼルスオリンピックに、船橋市の関係で3人もの代表者が出場し話題を集めています。バレーボール日本代表の選手、杉本公雄さんは、昭和32年船橋生れで、市内松が丘に在住。皆さんよくご存知のとおり、数々の国際試合で大活躍している人気者です。全日本男子ハンドボールの松井幸嗣選手は、昭和32年生れで、市内八木が谷に在住。現在は県立幕張北高等学校の体育の先生をされています。五輪代表水泳選手会100m背泳ぎで日本新記録を出して、代表に選ばれた鈴木大地選手は、市立船橋高等学校の3年生。日本男子競泳界の新しいホープとして大いにその活躍が期待されています。昨年スポーツ健康都市宣言をした船橋市。これからも優れた選手がどんどん生れてくるのが期待されます。



大橋和夫市長を表敬訪問したロサンゼルスバスケットチーム



電算システムの説明を受ける中国工業視察団一行

相次いで海外からお客様

市では「活力ある近代的都市づくり」を進める一環として国際交流を積極的に推進しておりますが、このところ海外からのお客様が相次いで船橋市を訪れ大橋和夫市長を表敬訪問しています。

7月9日には、東南アジアを中心に11か国からやってきた留学生43人が来庁。また同12日にはアメリカ・ロサンゼルスの日系三世高校生のバスケットチームが来庁し、同日夕、市立船橋高校チームとの親善試合も行われました。そして同16日には中国陝西省から工業視察団一行が、工業視察と経済交流のため船橋市を訪れました。さらに同20日には、船橋市内でホームステイして、少年野球の第2回世界大会に出場する、ブラジルの選抜チームの少年達がやってきました。この様に日増しに「活力あるまち船橋」に対する海外の人達の関心が高まっています。

静かなブーム、トンカチボーリング

市内のお年寄りの間に今、「トンカチボーリング」が静かなブームを呼んでいます。トンカチボーリングは、ゲートボールとボーリングとを組合せたようなゲームで、3回のトライでピンの数字の合計点を競うもの。6月には豊寿園と福寿荘の対抗戦も行われました。ゲームを考案した豊寿園の加藤園長は「体の弱い人にも適当な運動になり、点数を数えるのが頭のためにも良いのでは…」と話しています。



元気にゲームを楽しんでいるお年寄りたち



6月27日にはキューバ女子バレーチームが来船、運動公園体育館で全日本女子バレーチームとの試合が行われた。

激戦区で大健闘

市立船橋高校
船橋法典高校

全国高校野球千葉県大会から

夏の全国高校野球千葉県大会は、参加数史上最高の158校を集め、7月13日から各球場でその激戦の火ぶたが切られておとされました。船橋市からは12校の高校が参加しましたが、その結果、特に市立船橋高校がベスト4、船橋法典高校がベスト8まで進出と大健闘しました。ここではその市立船橋高校と船橋法典高校のそれぞれの試合から取材したフィルムを紹介いたします。



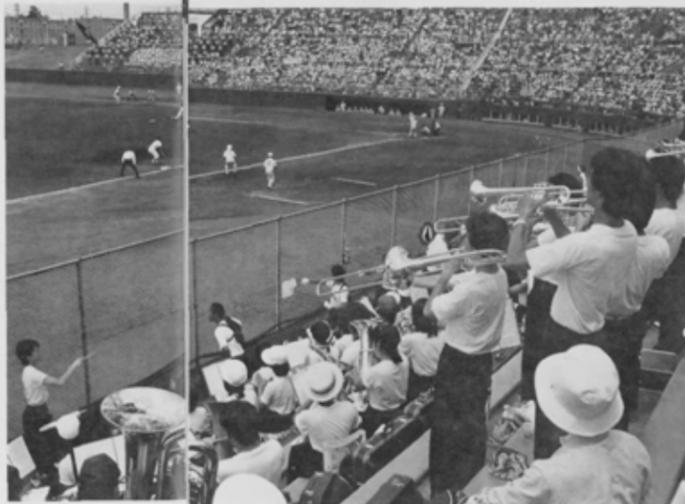
準々決勝対八千代松陰高校戦で9回裏の見事な逆転勝利にわく市立船橋高校応援席



若さあふれる満員のスタンド（千葉県営球場で）



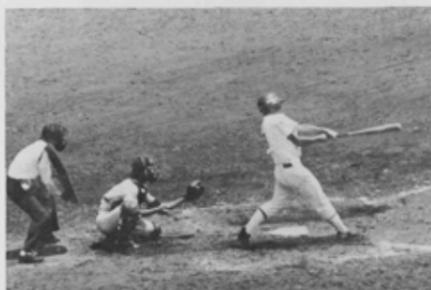
9回裏歓喜の逆転ホームイン



ブラスバンドの応援も高らかに



元気に声援をおくる船橋法典高校応援席（対成田高校戦）



昭和56年創立の船橋法典高校は初の準々決勝まで駒を進めたが、おしくも成田高校に敗れた



さわやかさをふりまいた市立船橋高校のチアガール



井戸には大きな鯉が泳いでいた

葛羅の井戸

葛羅の井戸
（市指定文化財）

所在地 船橋市西船6-4-4

「おやッ。こんな所に何かあり気な...」
田古作道の道ばたの小さい石碑の、その碑面の書体はただ物ではないぞと足を停（と）め、ハンカチを水にひたして、張り紙を取り除き、その書と碑文が江戸の有名な文人、蜀山人（しよくさんじん・大田南畝）の手に成るものと発見したのは、戦後市川に住んだ永井荷風だった。以来この石碑は一躍有名になり、今日では、市の指定文化財になっている。

この葛羅（かつら）の井戸は、平将門のいとこに当たる平忠頼（千葉氏の先祖）の産湯を汲んだと伝えられているが、そんなことよりも、この水脈がえんえん富士山まで達しているとか、海の電宮城まで通じているとか、昔からそう伝えられており、土地の人もそう信じているのが、私どもを気分爽快にさせる。今日なお船橋の街中にひっそり息づく、「一大ロマン」といっていいだろう。



この巨木の左奥に井戸はある



先日行われた「産業まつり」は、好天にも恵まれ延べ59万人もの人出でにぎわいました。幼ない頃の楽しい出来事は、いつまでもなつかしい記憶となって残っています。今年ほどんな思い出ができたでしょうか。



スポーツで健康ふなばし こんにちは…

PHOTOふなばし第2号をお届けいたします。今回の特集では、早朝活気あふれる船橋中央卸売市場をたずねました。人々の熱気あふれる仕事ぶりに、ただただ圧倒されながらの撮影でした。また写真特集では、激戦だった全国高校野球千葉県大会の一部取材しました。

このPHOTOふなばしは町会・自治会の皆さんのご協力によって各家庭に配布されますが、手に入らなかった方は、最寄りの公民館・出張所・図書館などに用意してありますので、そこでお受取りください。